

令和7年度
高知県優良建設工事施工者表彰

受賞者名簿

令和7年9月11日

高 知 県

優良賞

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工 事 場 所	工 事 概 要
尾崎建設 株式会社 高知市八反町二丁目13番地39号	尾崎 徹哉	高橋 伸次	主任技術者 高橋 伸次	道交地防安（交安） 第 9105-022-2号 県道高知春野線 防災・安全交付金工事	高知市 神田	施工延長 L=51.2m 擁壁工（補強土壁工）A=160m ² 擁壁工（重力式擁壁工）L=3.8m V=14m ³
尾崎建設 有限会社 吾川郡いの町駅前町210番地	尾崎 正英	尾崎 正英	主任技術者 三谷 幸雄	災関治山第 904号 中追 災害関連緊急治山工事	吾川郡 いの町 中追	溪間安定面積 0.08ha 谷止工 1 基 コンクリート V=366m ³ (H=7.0m L=31.0m b=1.5m) 土工 掘削 V=384m ³ 間詰工 1式 仮設工 ケーブルクレーン 1式
北村商事 株式会社 高知市仁井田4606-2	高橋 和敬	工場 津野 純 現場 西森 正直	主任技術者 工場 津野 純 主任技術者 現場 西森 正直	道交国防安（耐震） 第 121-100-0801号 国道 197 号 防災・安全交付金（桃ノ木大橋）工事	高岡郡 津野町 白石	桃ノ木大橋（L=74m） 落橋防止装置工 N=8組 支承補強工 N=11組 鋼桁補強工 N=1式
株式会社 晃立 高知市桜馬場8番20号	嶋崎 勝昭	常石 康太	監理技術者 井上 章夫	道交国（改築）第 109-010-104号 国道 494号 社会資本整備総合交付金工事	高岡郡 佐川町 川ノ内組	道路改良延長 L=73m 補強土壁基礎工 N=591本 (ルートパイル N=591本 ΣL=2870m) (キャッピングビーム V=118m ³) 補強土壁工 A=214m ² (コンクリート壁面材 A=214m ²) (ジオテキ補強土 V=1630m ³)
株式会社 清水新星 高知市池1402番地 有限会社 IPPO 高知市鴨部1-10-27	清水 映至 駒木 淳	田代 奈美	監理技術者 竹村 稔 主任技術者 宮崎 真明	地震高潮第 53-101-2号 国分川 地震高潮対策工事	高知市 布師田	施工延長（右岸）L=404.5m 鋼矢板 10H型（9.0 ～ 9.5m）N=892枚 笠コンクリート V=1819m ³

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工 事 場 所	工 事 概 要
株式会社 勝賀瀬土建 吾川いの町天王北1-1-16	弘田 隼也	森澤 昌文	監理技術者 千頭 浩二	道老対（橋梁）第 1-06-6号 国道 194号 （石見橋）橋梁修繕工事	吾川郡 いの町 柳瀬石見	石見橋 橋梁修繕 床版工 V=75m3 床版撤去工 V=59m3 伸縮装置工 L=21m 橋梁用高欄工 L=53m 橋梁塗装工 A=99m2 橋梁補強材製作設置工 t=1.6t
株式会社 新創 高知市仁井田1631-8	吉良 裕児	野田 直希	監理技術者 徳平 長彦	地震高潮第 53-102-1号 国分川（大谷川） 地震高潮対策工事	高知市 一宮南町	施工延長 L=79.4m 笠コンクリート V=323m3 鋼矢板45H型（17.5m）N=159枚
相互電設 株式会社 高知市高須新町2-6-5	小松 慶子	毛利 洋幸	監理技術者 毛利 洋幸	高単公第 1-1-5号 春野総合運動公園（陸上競技場） 夜間照明設備改修工事	高知市 春野町 芳原	陸上競技場 照明塔4基の夜間照明設備 LED方式に 既設照明器具328台、安定器328台解体、配線撤去 更新 LED 器具232台、電源装置232台取付、配線敷設
有限会社 武政建設 香美市物部町大栃1454-1	小原 千典	山中 雄真	主任技術者 寺田 拓也	5 災第 266号 県道香北野市線 道路災害復旧工事	香南市 大谷	復旧延長 L=46.5m アンカー工 L=289.0m 現場吹付法枠工 A=294.0m2 鉄筋挿入工 N=101.0本 排水構造物工 L=47.0m 舗装工 A=345.0m2
有限会社 竹村総合建設 四万十市西土佐江川崎1958	金谷 光人	小野 吉一	主任技術者 小野 吉一	道交国防安（交安） 第 402-013-2号 国道 441 号 防災・安全交付金工事	四万十市 西土佐 江川崎	施工延長 L=117m 張出歩道設置 L=117m

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工 事 場 所	工 事 概 要
有限会社 田所建設 安芸郡北川村野友乙530-1	田所 謙二	瀧渦 正都	監理技術者 田所 優作	道交国防安（改築） 第 9109-013-1号 国道493号 防災・安全交付金工事	安芸郡 北川村 柏木	橋梁下部工（A2橋台）N=1基 擁壁工（逆T型擁壁）N=2基
株式会社 田邊建設 高岡郡四万十町大正230番地8	田邊 一也	下元 正光	監理技術者 林 典男	道交国（改築）第 109-006-13号 国道 439号 社会資本整備総合交付金工事	高岡郡 四万十町 木屋ヶ内	道路改良延長 L=98.0m ICT土工 掘削 V=5200m ³ 法面工 吹付砕工 L=479m アンカー工 N=21基 排水構造物1式 仮設工1式 残土場整備 石張工 A=135m ²
株式会社 鉄建ブリッジ 高知市一宮4786番32	森下 伸裕	工場 大津 耕一 現場 金尾 直也	監理技術者 工場 鍋島 健介 監理技術者 現場 金尾 直也	道交地（改築） （債）第 101-019-1号 県道中村宿毛線 社会資本整備総合交付金 （葛籠橋）工事	宿毛市 小筑紫町 石原	2径間連続非合成鋼桁橋 橋長 L=91.0m 鋼重 W=167t 製作工 N=1 式 架設工 N=1 式 橋梁付属物 N=1 式
南国建興 株式会社 南国市十市3149番地	鍋島 英典	館山 隆次	監理技術者 館山 隆次	道交地防安（改築） 第 9101-004-1号 県道南国伊野線 防災・安全交付金工事	高知市 土佐山 中切	施工延長 L=81m 軽量盛土工（N-SPC 工法）V=3500m ³ 防護柵工（ガードレール）L=81m
日成土木 株式会社 高知市西塚ノ原83-17	高橋 和宏	岡林 真司	主任技術者 高井 智哉	大規模第 3-4号 志奈弥川 大規模特定河川工事	高知市 一宮 しなね	施工延長 L=59.8m （左岸） 護岸工（ブロック積）A=151m ² （右岸） 護岸工（ブロック積）A=245m ²

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工 事 場 所	工 事 概 要
福留開発 株式会社 高知市南宝永町19番地11号	大場 将史	小野 翔也	監理技術者 長者 和見	道交地防安（改築） 第 9101-033-1号 県道高知本山線 防災・安全交付金工事	高知市 薮野	施工延長 L=300m 路体盛土工 V=9900m3 路床盛土工 V=1200m3 軽量盛土工 V=130m3 山留擁壁工 L=118m（V=155m3） アスファルト舗装工 A=1860m2
株式会社 三谷組 高知市中宝永町5番21号	三谷 修一	伊藤 渉	監理技術者 大木 和之	地震高潮第 53-103-1号 国分川（久安川）地震高潮対策工事	高知市 一宮南町	施工延長（右岸）L=84.5m 鋼矢板25H型（14.5m）N=177枚 パラペット付擁壁 V=366m3
有限会社 山中建設 土佐郡大川村上小南川307番地47	笹岡 洋年	川上 光一	主任技術者 川上 光一	施設災第 1号 三ツ石 林地荒廃防止施設災害復旧工事	土佐郡 大川村 三ツ石	溪間安定面積 0.17ha 谷止工 2基（生コン）911.8m3 水叩き（生コン）89.1m3 垂直壁 1基（生コン）25.5m3 流路工（生コン）6.1m 構造物取壊し工 1式 産業廃棄物処理工 1式 仮設工 1式
山本建設 株式会社 幡多郡黒潮町佐賀2988番地	山本 浩司	伊勢脇 祐花	監理技術者 伊勢脇 祐花	漁保全第 3-100-2号 田野浦漁港 水産基盤ストックマネジメント工事	幡多郡 黒潮町 田野浦	1号物揚場 L=38.1m 上部工（重力式）L=33.2m 床板工 L=34.5m コンクリート舗装工 A=268.0m2 2号物揚場 L=49.1m 矢板上部工 L=47.4m 床板工 L=49.1m コンクリート舗装工 A=294.0m2 物揚場 L=4.9m コンクリート舗装工 A=21.0m2
山本建設工業 株式会社 宿毛市片島13-53	山本 浩太郎	池田 智伸	主任技術者 池田 智伸	漁強化第 1-3 号 沖の島漁港 施設機能強化工事	宿毛市 沖の島町 鶴来島	沖の島漁港（鶴来島）第1防波堤 捨石工 V=1458m3 被覆石工 V=92m3

【優良賞】

道交地防安（交安）第 9105-022-2号
県道高知春野線 防災・安全交付金工事

尾崎建設 株式会社



【表彰理由】

県道高知春野線は、高知市と旧春野町を南北に結ぶ交通量の多い幹線道路であり、本工事では、路側側への現道拡幅を行ううえで、施工時の安全な通行機能確保が至上命題であった。

当該施工箇所では、現道舗装面のクラックや湧水が確認されていることから、崩壊への対策が課題であったが、法面对策として法面掘削を3分割し逆巻工法で施工することやICT技術を積極的に活用することで安全性の向上に努め、作業の省力化・効率化を図りながら4週8休を達成し工事を完成させた。社外の安全顧問による安全パトロール・労働基準監督署との合同パトロールを実施するなど、独自の安全対策に工夫がみられた。また、定期的なボランティア活動や広報誌配布など、積極的に地域の方とコミュニケーションを図ることで苦情やトラブル等もなく、良好な施工に努めた。（高知土木事務所）

【優良賞】

災関治山第904号
中追 災害関連緊急治山工事

尾崎建設 有限会社



【表彰理由】

当該工事は、溪流内の山腹が崩壊し不安定土砂や倒木が堆積した荒廃溪流（0.08ha）を復旧するものである。狭隘で見通しの悪い町道沿いに施工に際し、住民への戸別訪問で通行時間帯を把握し工程管理に反映することで、安全で円滑な通行確保に努めた。ケーブルクレーンは、監視モニターを設置して、視認性を高め、自社努力により索道規格の向上や線の張り替えを行い、作業効率の向上と工期短縮を実現した。生コン打設では寒暖差や搬入条件を踏まえ、10t車から4t車への積替え体制を構築し、無線連携により効率化を図った。品質管理では前工事における試験結果を基に適切な施工と温度管理を行い、外国人作業員にも注意点を掲示して作業の安定化を図った。また、ケーブルクレーンウインチの排気音対策や、下流の鮎釣りへの配慮として濁水処理設備の設置するなど、地域・環境への配慮にも積極的に取り組んだ。（中央西林業事務所）

【優良賞】

道交国防安（耐震）第121-100-0801号
国道197号 防災・安全交付金（桃ノ木大橋）工事

北村商事 株式会社



【表彰理由】

国道197号（高岡郡津野町白石地区）に架かる桃ノ木大橋の耐震補強工事である。当施工箇所は、地上30mの高所作業で、さらに直下には人家が近接しているため、墜落・飛来落下防止が最大の課題であった。

課題克服のため、自社で設計した吊金具を使用することで、足場上に仮置きすることなく安定した状態スムーズな取り付けを達成するとともに、吊足場施工時は、橋梁点検車の使用や資機材の落石防止対策を徹底しており、小さな資機材に至るまで落下防止対策が万全であった。

また、狭隘箇所の取り付けにおいて、デジタル水準器やレーザー墨出し機を活用する等、DX推進により良好な部材取り付けを実現させ、アンカーボルト定着施工においても細心の注意を払った施工により、確実性の高い良好で安全な工事を完成させた。（須崎土木事務所）

【優良賞】

道交国（改築）第109-010-104号
国道494号 社会資本整備総合交付金工事

株式会社 晃立



【表彰理由】

国道494号佐川～吾桑バイパスにおける道路改良工事である。当現場は、急峻な地形で、上部に大型車両が頻繁に往来する幅員狭小な国道494号（現道）、下部には民間企業の工業用水施設があり、脆弱な地質である現地発生土を補強土壁工の盛土材に使用するなど厳しい施工条件で、現道交通への影響、品質管理、崩壊防止対策が課題となっていた。

このため、施工分割計画・各機材の配置・足場転用タイミングなど綿密な計画を立てることで作業時間の効率化による工期短縮を図り、一般車両への影響を最小限に抑えた。また自然含水比が高い現地発生土を天日乾燥し、盛土施工時まで適切な管理保管を行い、締固め回数を厳守することで、高品質な盛土施工を実現した。軟弱地盤箇所の斜面掘削であったが、補助工法として異形鉄筋を1mピッチに打設し、モバイル通信機能を持つ監視設備を設置するなど安全対策を行い、無事故で高品質な土木構造物を造り上げた。（中央西土木事務所越知事務所）

【優良賞】

地震高潮第 53-101-2号
国分川 地震高潮対策工事

株式会社 清水新星／有限会社 IPPPO



【表彰理由】

本工事は、国分川堤防における鋼矢板を用いた耐震補強工事である。

施工箇所には、下水道や電線などの重要インフラが存在しており対応が必要であったが、図面等の情報収集を行うとともに、関係者との協議を十分に行うことで影響を最小限に止め、工事全体工期に影響を及ぼすことなく完成に至った。

ICT施工を導入することで、掘削時の丁張設置が不要になるなどの、省力化・省人化が図られ、出来形の精度向上にも繋がった。

また、現場周辺は耕作地が多く存在することから、積極的に意見交換を行い、散水による粉塵対策や、水路の清掃、周辺の掃除などに積極的に参加するなど地域とのコミュニケーションを図ることで信頼関係の構築に繋がった。

さらに、矢板の打込機械に騒音・振動が大幅に軽減できる機械を自主的に使用するなど、受注者の現場を良くしようとする姿勢が強く見られた。（高知土木事務所）

【優良賞】

道老対（橋梁）第 1-06-6号
国道194号（石見橋）橋梁修繕工事

株式会社 勝賀瀬土建



【表彰理由】

当工事路線は、重要な幹線道路であるとともに、一級河川仁淀川沿いの工事でもあり、限られた工期と自然環境への配慮との両立が求められるものであったが、作業効率の良い工法の採用や作業機械の大型化などで工期を41日間短縮するとともに、床版の切断時においては、足場への養生シート敷設や切断で発生した汚泥処理の方法を工夫するなど周囲環境へも考慮したうえで工事を完成させた。

また、床版の撤去においては、主桁に傷を与えず床版だけを撤去する必要があったため、レーザースキャナを用いるなど最新の機器も利用し、正確な桁の位置を常に把握し施工することで、品質の高い構造物を完成させた。

このほか、施工期間中には、積極的な地域の清掃活動の実施や地元中学生への見学会を開催するなど、建設業の魅力発信や当業界のイメージアップの向上にも貢献した。（中央西土木事務所）

【優良賞】

地震高潮第53-102-1号
国分川（大谷川）地震高潮対策工事

株式会社 新創



【表彰理由】

大谷川左岸堤防における鋼矢板を用いた耐震補強工事である。当工事区間に隣接する市道は狭隘で、近隣住民の生活道路や通学路等の多様な利用をされており、施工中の市道の通行確保と通行者の安全確保が課題となった。

市道の通行と施工範囲を確保するため、ICT起工測量を基に詳細な3D設計計画を作成し、市道と施工範囲を分離することで、市道の占用を必要としない施工計画に見直しを行った。

施工時には、計画データを基に随時圧入位置を確認し、精度管理を行うことでより精度の高い出来形管理を行い市道の通行を確保した施工を行った。

また、建設業の未来の担い手確保に向け、市内の中学校と保護者を対象に、ドローン体験や測量体験、当該現場における重機体験や高所体験、VR体験など、生徒達に理解し易い工夫を凝らすなど、建設業に対する関心向上やイメージアップに取り組んだ。（高知土木事務所）

【優良賞】

高単公第1-1-5号
春野総合運動公園（陸上競技場）夜間照明設備改修工事

相互電設 株式会社



【表彰理由】

本工事で使用した屋外用 LED式投光器は400V電源用と特殊な照明器具のため通常よりも納期がかかることや、高知ユナイテッドSCのJリーグ昇格条件をクリアするための照度測定結果の提出期日も決定していたこと。さらに、夜間照明点灯時の周辺エリアへの光漏れを抑制することが施工条件であり、当初より条件の厳しい工事であった。

その厳しい施工条件であったものの、Jリーグ側への照度測定結果の提出期限が早まったことや予想外の陸上競技場の利用、また冬期の強風や天候不良があり、さらに厳しい条件となった。

それらの厳しい要因を克服すべく仮設計画や搬入方法の検討を行い、綿密な施工計画や品質管理がなされ、地上高さ約50mの高所での作業を安全かつ迅速に達成できたことは高い評価に値する。（高知土木事務所/建築課）

【優良賞】

5災第266号

県道香北野市線 道路災害復旧工事

有限会社 武政建設



【表彰理由】

当工事は、早急完成が必要となる災害復旧工事でありつつ、県の重要な観光資源となっている県立のいち動物公園と近接しているため、綿密な関係機関調整が重要となる工事である。

早期完成が求められる中で脆弱な切土法面施工が計画されており、綿密な施工管理を要する現場であったが、ICTを積極的に活用し、作業の効率化、作業員の安全確保を行い、工程に大きな遅延もなく、工事を完成させることができた。

また、観光シーズン中の通行車両の大幅な増加に対しても、保安設備の工夫や工事便りを活用した地域の住民・関係機関への情報発信を綿密に行い、大きな混乱もなく工事を完成させることができた。

最後に、担い手不足の確保・育成の課題に直面する建設業界において、週休2日の確保、若手技術者・女性技術者の活用、インターンシップの実施を積極的に行うことで、建設業の働き方改革の推進及び建設業界のPRに貢献した。（中央東土木事務所）

【優良賞】

道交国防安（交安）第402-013-2号

国道441号 防災・安全交付金工事

有限会社 竹村総合建設



【表彰理由】

国道441号における道路整備(張出歩道設置)事業である。当該箇所は、西土佐地域の中心部である江川崎に近く四万十川に沿った幹線道路であり、通学、通勤、物流等の通行車両が多い。施工期間中は片側交互通行を行う必要があり、道路利用者への安全対策、限られた作業ヤードでの施工による出来形・品質の確保、四万十川沿いでの施工による環境への配慮といった課題があった。このため、片側交互通行時には、クレーン旋回時の交通誘導員の再配置、安全パトロールに外部専門家を招聘し作業員への安全管理を徹底させ、ICT施工による3D設計データを活用したことから、張出歩道ユニットを精度良く設置し精度の向上が図られ、良好な管理と工程短縮を実現した。また、構造物取壊し時には、背面土砂掘削を先行し破砕片を四万十川へ落とさない工夫や、地域と防災協定を結び災害発生時に協力が行える体制を整えるなど地域住民に対して丁寧な対応を行うことにより、苦情なく無事故で工事を完成させた。（幡多土木事務所）

【優良賞】

道交国防安（改築）第9109-013-1号
国道493号 防災・安全交付金工事

有限会社 田所建設



【表彰理由】

国道493号における柏木2号橋下部工(A2)工事である。同時に稼働する下部工工事(A1、P1)との連携調整や寒中マスコンクリートの品質確保、周辺農畜産業への配慮が課題となっていた。

近接工事と調整を図り、施工ヤードや作業日に制限がある中で、3Dモデルでのシミュレーションを行うことにより問題点の事前把握や工期短縮に繋げ、効率良く作業を行った。また、コンクリート打設に先立ってパイプクーリングの導入やダクト付ジェットヒーター使用等を計画し、ひび割れの無い品質・出来映えともに良好な構造物を作り上げた。さらに、防塵柵を設置したり、杭頭処理時の集塵機使用や騒音・振動発生機会の低減等、周辺環境への影響を避け、苦情もなく工事を完成させた。（安芸土木事務所）

【優良賞】

道交国（改築）第109-006-13号
国道439号 社会資本整備総合交付金工事

株式会社 田邊建設



【表彰理由】

現場代理人及び監理技術者は、工事全般を常に把握し、急峻な地形で施工条件が悪く四万十川の支川梅原川に面し景観及び環境にも考慮する必要がある中、万全な対策が成され、施工管理、出来形管理、品質管理も良好で法面工(吹付法枠工、アンカー工)も美しい仕上がりである。

また、今後の土木業界の人手不足等について危機感を持ち、ICT施工の活用、現場見学会の開催、女性職員の採用等、将来を見据え取り組んでいる。本現場で取り組まれた技術や対応は、会社として蓄積されており、他の現場でも活かされている。（須崎土木事務所四万十町事務所）

【優良賞】

道交地（改築）（債）第101-019-1号
 県道中村宿毛線 社会資本整備総合交付金（葛箆橋）工事

株式会社 鉄建ブリッジ



【表彰理由】

県道中村宿毛線は、黒潮町から大月町を結ぶ高知西南広域道路の一部を形成する区間であり、南海トラフ地震時の緊急輸送路としての機能が期待される重要な路線である。当工事は、葛箆川に橋梁上部工を架設する工事であるが、A1橋台付近には既設トンネルが近接し、対岸のA2橋台付近は施工ヤードが狭いため、それらを考慮した施工が必要な現場である。また、橋長が91mの大規模な構造物であるため、より適切な品質管理が求められる工事である。橋梁架設においては、より現場条件を考慮した工法へ変更を行い、周辺への影響を最小限にし、同時に工事費の削減と工期を短縮した施工ができた。品質管理においては、床版打設順序検討プログラム「COMP0」を用いた現場施工を行い、より良い品質確保するための取り組みを実施した。また、数値仮組立検査システム「CATS」を用いた仮組立検査を行ったことにより、危険作業や工期を短縮でき、現場の安全性および生産性が向上した。（幡多土木事務所宿毛事務所）

【優良賞】

道交地防安（改築）第9101-004-1号
 県道南国伊野線 防災・安全交付金工事

南国建興 株式会社



【表彰理由】

県道南国伊野線における道路改良工事である。この現場は、狭隘な現道上からの施工になることから、一般通行に加え、柚子の出荷車両など、地域生活や地域産業への配慮と、近接する電力発電水圧管への掘削影響など、制約が多く厳しい施工条件であるため、掘削時の安全性確保、掘削及び掘削土搬出の方法、一般通行等への配慮と安全対策が課題となっていた。掘削時の安全性確保としては、地上型レーザースキャナーを用いた三次元解析を基に安全面の課題を解決。掘削及び掘削土搬出の方法としては、グラブバケット付BH-伸縮式ロングスライドアームを採用。一般通行等への配慮と安全対策としては、自社努力により材料をストックするためのプラントを増設し、日当たりの搬入台数を減らすことで規制回数の削減に努め、打設時の工夫により安全な通行も確保。当該路線が持つ重要な役割を確保しながら、精度の高い出来形と出来ばえの良い構造物を構築された。（高知土木事務所）

【優良賞】

大規模第3-4号
志奈弥川 大規模特定河川工事

日成土木 株式会社



【表彰理由】

本工事は、志奈弥川における河川改修工事である。

周辺には人家が密集し、また本河川は川幅も非常に狭い河川である。このため、出水を考慮した施工と限られたスペースでの施工が求められるなど大きな制約がある現場であった。

この様な条件の中で、仮設道の設置にあたっては、足元の洗掘防止や重量あるブロックを組み合わせるなどし、流出防止を図り、安全な施工を行った。

また、ICT施工を導入することで、現河川の河川水の影響を受けずに施工を行う順序・方法を計画するとともに、効率的な施工や、出来形の精度向上にも繋げた。

また、地域住民との良好な信頼関係を構築するために、フラワーポットや目隠しフェンスの設置、構造物取り壊し時の騒音・振動への配慮、工事の内容や進捗を伝える広報活動を行うなど、受注者の現場を良くしようとする姿勢が強く見られた。

(高知土木事務所)

【優良賞】

道交地防安（改築）第9101-033-1号
県道高知本山線 防災・安全交付金工事

福留開発 株式会社



【表彰理由】

県道高知本山線における道路改良工事である。この現場は、狭隘で見通しが悪く、交通量も多いことから、施工期間中の安全な交通確保と年度内供用に向けた工程管理、さらに、現場周辺は地域住民が広く利用しているため、地域との良好なコミュニケーションの確保が課題となっていた。施工期間中の安全な交通確保としては、上り車線と下り車線を切り分けた二段階施工により、常に安全に通行できる道路幅員を確保。また、発光型の規制物を多く配置するなど、24時間体制での安全対策を実施。工程管理としては、GNSSによる締固めシステムの活用に加え、施工前に試験施工を行うなど、施工不良の発生防止に努め予定工程を順守。地域との良好なコミュニケーションの確保としては、近隣の小学校において、工事内容や事業効果の説明とプログラミング体験教室を実施され、次世代を担う子どもたちに建設業の魅力や社会的役割を伝える有意義な取り組みがなされた。(高知土木事務所)

【優良賞】

地震高潮第53-103-1号
国分川（久安川）地震高潮対策工事

株式会社 三谷組



【表彰理由】

久安川右岸堤防における鋼矢板を用いた耐震補強工事である。

当該工事の掘削で全面通行止めとなる市道は、朝夕の通勤・通学時の利用者が特に多く、安全に通行できる迂回路を確保するために迂回計画を見直し、工事用車両と一般通行者を分離することで工事期間中の第三者に対する事故を防止した。また、近接施設へのチラシ配布や事前説明会の開催、迂回路の順路看板の設置など、きめ細やかな対応により円滑な施工を行った。

コンクリート打設にあたっては、全国初となる「AR(拡張現実)締固め管理システム」を用い、締固め時間に応じてリアルタイムで表示される配色をもとに過不足ない締固めを行い、良好な品質の確保につながった。

また、ウォールソーによる河川内構造物の撤去にあたり、汚泥の河川流出を防止するため、足場上に敷設したブルーシートや養生マットを用いて汚泥を貯留し、吸引、集積することで河川への流出を防ぎ、環境負荷を低減した。（高知土木事務所）

【優良賞】

施設災第1号
三ツ石 林地荒廃防止施設災害復旧工事

有限会社 山中建設



【表彰理由】

令和5年台風6号災害により山腹崩壊及び土石流が発生し、治山施設や県道大川土佐線が被災した箇所の復旧を行う治山工事である。施工箇所が複数のうえに、高低差が大きく、重機の移動や資材の搬入等に苦慮する現場であったが、UAVによる3次元起工測量やMG付きバックホウによる掘削等を行い作業効率の向上を図ると共に、その後の施工管理にも活用することが出来た。また、コンクリートの打設時期が夏期にかかり、暑中コンクリートでの管理が必要であったが、散水作業や養生マット（湿潤）の施工を適切に行い、品質を確保した。（中央東林業事務所）

【優良賞】

漁保全第3-100-2号

田野浦漁港 水産基盤ストックマネジメント工事

山本建設 株式会社



【表彰理由】

当該施工箇所は、近接してシラスの天日干しが行われ、郵便局、住家も近接していることから、漁業活動への影響や周辺環境への配慮が課題であった。

課題・懸念事項に対し、受注者が事前に地元関係者と綿密な打合せを行い、漁協活動に支障の無いよう作業内容を変更することで、漁業活動への影響を最小限に抑え円滑に工事を進めた。また、自ら施工方法の工夫や三次元設計データを活用した出来形確認を行い、周辺環境や作業員への負担軽減にも配慮された効率的かつ丁寧な施工で、高い精度の出来形確保に努め、漁業関係者および地元関係者からの苦情もなく、無事故・無災害で遅延無く工事を完成させた。

さらに高校生を対象に現場見学会を行い建設業をPRし、今後の建設業の担い手確保にも積極的に取り組んだ。（幡多土木事務所）

【優良賞】

漁強化第1-3号

沖の島漁港 施設機能強化工事

山本建設工業 株式会社



【表彰理由】

当工事は、漁港施設の機能を強化し、地震発生後の緊急物資等の搬入・搬出やライフライン、水産物の水揚・流通機能の早期回復に寄与するための防波堤工事である。当箇所は離島のため、漁船の他に渡船や市営定期船等が入出港する漁港となっており、地元住民や漁業関係者等に、事前の工事説明や工事期間中の連絡調整を行い安全な施工に努めてた。また、当海域には、珊瑚や希少生物のオオウミヒルモ等多様な生物が生息しており、それらに配慮した施工が必要な現場であり、汚濁防止柵を使用し、生物に損傷なく施工ができた。また、ICT技術のGNSS測位システムを活用し、基礎砕石の正確な投入位置を確認して施工精度向上を図った。さらに、地域イベントにも積極的に参加し地域住民や漁業関係者とのコミュニケーションを図り、良好な関係の構築に努め、苦情なく工事を完成することができた。（幡多土木事務所宿毛事務所）